

# はやま住民福祉センターだより

## 今月のテーマ

## コロナウイルス禍の中で地域の活動が少しずつ再開しました

新型コロナウイルス感染症が日本で確認されてから半年が過ぎ、流行当初はほとんどの活動や会議も中止となり、不要不急の外出が制限されておりましたが、3密を避ける新しい生活スタイルも徐々に浸透し、葉山町社協でも、テレワークや3密を避けることが出来る会議やセミナーも始まり、地域の活動も少しずつ再開しました。



窓や入口を開け、席を離してセミナー



堀内協議体のテレワーク



屋外でゲートボール

## セミナーのお知らせ

### ●令和2年度 音訳ボランティア養成講座 ～初級編～

音訳ボランティアとは・・・

障害や高齢などで目の不自由な方に、広報や書籍などを読んで録音したテープやCDを送るボランティアのことを“音訳ボランティア”と言います。

見えないことや視覚障害者の暮らしについての理解と認識を深め、また視覚障害者への情報伝達の手段として音訳・録音の技術を養い、音訳ボランティア活動への架け橋として開催する講座です。

定員 音訳ボランティア活動を始めたい意志のある方又は関心のある方 10名  
 会場 葉山町社会福祉協議会 会議室(第5回のみボランティア室)  
 日程 9月14日(月)～11月30日(月) 毎回/10:30～12:30 全8回  
 受講料 2,000円(税込、テキスト代として)  
 申込 電話・FAX・E-mail(hvc@hayamashakyo.com) 9月4日(金)【必着】  
 主催 社会福祉法人 葉山町社会福祉協議会 はやま住民福祉センター 協力 音訳の会 葉山やまばと



中止のお知らせ 今年度10月に予定していた「葉山福祉まつり」は中止になりました。

## ぜひ知って欲しい注目のスポット

生活支援コーディネーターが町歩きをしていたところ、一色第2町内会の地域で、かわいいお店「はりとと」を発見しました。店主はなんと小学生!!コロナ禍で学校に行かれない間に友達と作った手芸作品をお安く販売しています。ぜひ町歩きをしてお店を探してください!



## 今月のスタッフひとこと



地域福祉活動の推進を担う“はやま住民福祉センター”に長年所属しています倉本と申します。

昨年度までは長柄地区(長柄下・長柄、葉桜、イトーピア)の地域福祉総合相談事業(個別支援と地域支援の一体的な取り組み)や葉山町域のボランティアコーディネーションなどを担当してきました。今年度からは、下山口地区も担当させていただきます。

今まで多くの住民の皆さんと出会い、語らい、様々な皆さんの主体的・自発的活動などから学ばせていただいています。まだまだ力不足ではありますが、これからも地域住民の皆さんと一緒に知恵を出し合いながら、『地域福祉の推進』に努めていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。